

第 28 回広島県小学生総合体育大会体操競技の部

男子・女子共演の部 A・B，選手権 B の規定演技と採点

採点方法

各演技に実施点が定められており，そこから実施減点を行う。

跳び箱

		演技内容	実施点
7 ～ 8 段	1	前方倒立回転とび	15.0
	2	閉脚とび（屈身とび）	12.0
	3	開脚とび	10.0
	4	とび上がりとはび下り	7.5

※平成 27 年度の採点規則改定により，高さによる実施点の上下は無くなった。

鉄棒

		演技内容	実施点		
1	け上がり (1.5)	－前方支持回転 (1.0)	－後方浮支持回転 (1.5)	－浮支持前振りだしおり (1.0)	15.0
2	け上がり (1.5)	－前方支持回転 (1.0)	－後方支持回転 (1.0)	－足裏支持前振りだしおり (0.5)	14.0
3	さか上がり (0.5)	－前方支持回転 (1.0)	－後方支持回転 (1.0)	－足裏支持前振りだしおり (0.5)	12.0
4	さか上がり (0.5)	－前方支持回転 (1.0)	－後方支持回転 (1.0)	－後ろ振りおり (0.2)	10.5
5	さか上がり (0.5)	－ふとんほし振り上がり (0.1)	－つばめ (0.1)	－後ろ振りおり (0.2)	8.0
6	跳び上がり (0.1)	－ふとんほし振り上がり (0.1)	－つばめ (0.1)	－後ろ振りおり (0.2)	7.5

○落下減点 0.5 落下した時は，落下演技はしないで，次の演技からする。

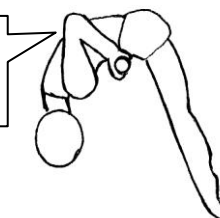
○落下した時の演技が，演技として認められない時は，技を抜いた演技の価値点になり，落下減点もする。

○落下した時の演技が演技として認められる時は，落下減点はするが価値点はそのままとする。

○同じ技をした場合は，要求していない減点 0.5 をする。

○ふとんほし振り上がりは，上記のように行う。

・鉄棒から手を離さない。



ゆか

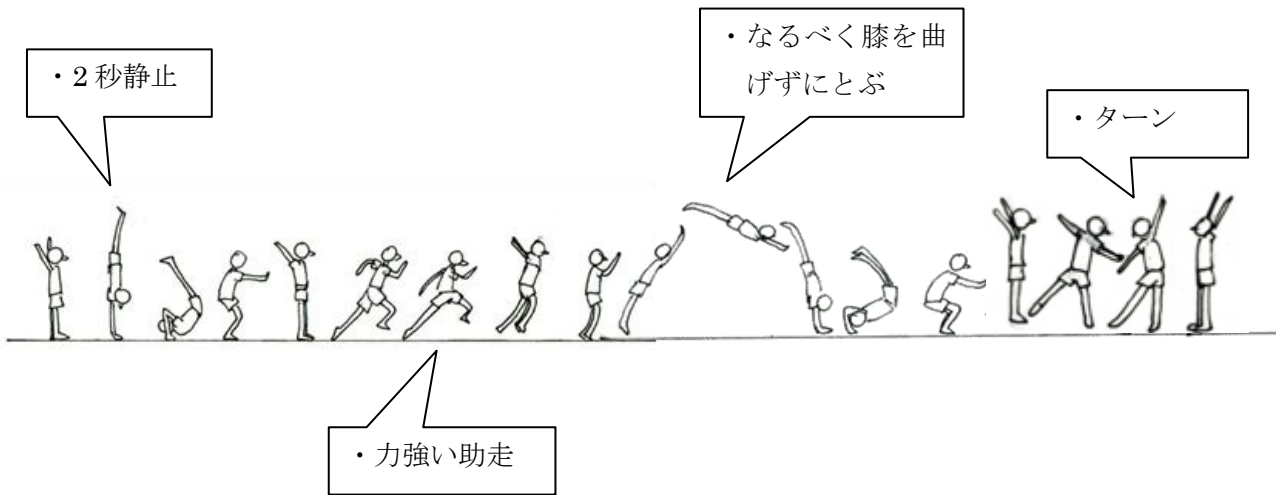
※☐は進行方向が変わったことを表す。

	演技内容	実施点
1	<p>前方ブリッジ（後方ブリッジ）－ロンダード－後転とび－</p> <p>C C C D</p> <p>－伸身とび－開脚後転－開脚前屈座－伸膝後転☐中間演技☐バランス－</p> <p>A B A B A</p> <p>－前方倒立回転とび－とび前転－伸身とび1/2ひねり－開脚ジャンプ－後転倒立</p> <p>C B A B C</p>	15.0
2	<p>前方ブリッジ（後方ブリッジ）－ロンダード－伸身とび－</p> <p>C C C A</p> <p>－開脚後転－開脚前屈座－伸膝後転☐中間演技☐バランス－</p> <p>B A B A</p> <p>－前方倒立回転とび－とび前転－伸身とび1/2ひねり－開脚ジャンプ－後転倒立</p> <p>C B A B C</p>	14.0
3	<p>前方ブリッジ（後方ブリッジ）－ロンダード－伸身とび－</p> <p>C C C A</p> <p>－開脚後転－開脚前屈座－伸膝後転☐バランス－</p> <p>B A B A</p> <p>側方倒立回転－倒立前転－とび前転－伸身とび1/2ひねり－開脚ジャンプ－伸膝後転</p> <p>B B B A B B</p>	12.0
4	<p>側方倒立回転－倒立前転－伸身とび1/2ひねり－</p> <p>B B A</p> <p>－開脚後転－開脚前屈座－後転☐バランス－とび前転－伸身とび1/2ひねり－後転－伸膝後転</p> <p>B A A A B A A B</p>	10.0
5	<p>前転－前転－伸身とび1/2ひねり－開脚後転－開脚前屈座－後転☐バランス－</p> <p>A A B B A A A</p> <p>側方倒立回転－倒立前転－伸身とび1/2ひねり－後転</p> <p>B B A A</p>	8.0
6	<p>前転－前転－伸身とび1/2ひねり－後転－後転☐バランス－</p> <p>A A A A A A</p> <p>－側方倒立回転－側方倒立回転</p> <p>B B</p>	7.5

※ 中間演技は、1・2番の演技の者が行い、中間演技全体を見て、0.1～1.0点の範囲で減点を行う。

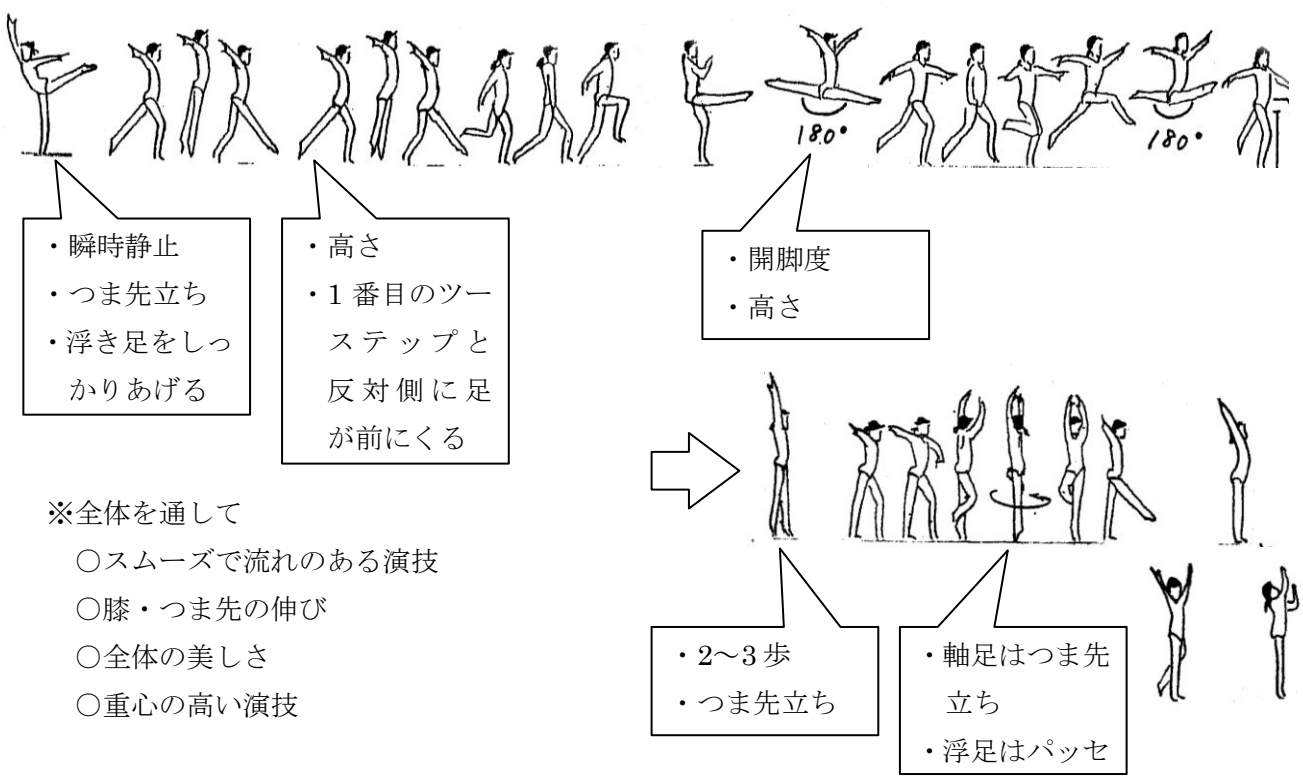
男子ゆか演技 1,2 番 「中間演技」

倒立（2秒静止）前転—とび前転—鹿ジャンプ



女子ゆか演技 1,2 番 「中間演技」

アラバスクーツーステップ×2—大ジャンプ×2—つま先立ち 2〜3歩歩行—1回転ターン—ポーズ



※全体を通して

- スムーズで流れのある演技
- 膝・つま先の伸び
- 全体の美しさ
- 重心の高い演技